



性の多様性講演会 感想文の紹介

6月3日6時間目に、1年生を対象に「性の多様性講演会」が実施されました。和やかな雰囲気の中、イメージしやすいお話で、しっかり聴いていました。感想を一部紹介します。

☆実際にレズビアンの方のお話をきいて、「LGBTQ」はとても身近なものなんだなと思いました。AC ジャパンの「聞こえてきたのは女性の声ですか。男性の声ですか。」という CM を思い出しました。

☆アライ(味方)になって、「ふつう」というのを変えて「自分らしく」を自然に出せられるような世界になればいいなと思いました。そのためには、みんなでからかったりせず、嫌なことを言わず、「ふつう」というのをがんばって変えていくことが必要だと思いました。

☆もし、カミングアウトされたら、井上先生が言っていた3つのこと「話してくれてありがとう」「困ってることない?」「このことを言っている人・ダメな人教えて」を聞きたいなと思いました。

☆小学校でもやったけど、小学校よりくわしく書かれていて知らないことを知れた。

☆性は人の数ほどあり、人それぞれということがわかった。別に同性の人を好きになっても恥ずかしいことでは、ないということに気付いた。

☆今日のお話をきいて、自分には関係がなくほど遠いものだと思っていたけど、実際きいていたら自分も友達もこんなに苦しい気持ちになるんだと改めて知りました。これから自分にできることに取り組もうと思った。

☆あらためて性はたくさんあるということがわかりました。自分は自分と思い、性にとらわれずに自由に生きていきたいなと思いました。

☆性別は決めなければならないものじゃないと思うし、そういう差別で悩んでいる人も少なくないの

で、そういう人たちの力になれて、その人の心を楽しめるような存在の信頼される人になっていきたいなと思いました。

☆日本はどうして、多様性を重視しないのか、どうして認めたくないのかがすごく疑問に思った。

☆その人らしく生きることが一番大切だと思いました。

☆日本では同性どうしの結婚ができないことを知ってなぜ、海外では結婚できるのか不思議に思いました。日本でも結婚できるようにしてほしいと思いました。

☆アウトティングは絶対しないと心がけられる良い機会になりました。同性での結婚が認められていないが故に不便なことがたくさんあると知って、そういうのが認められるような社会になればいいなと思いました。

☆いつもは、「性」の話をするのも聞くこともないのでいろんな考えとかどんな生活とかが聞けてよかったです。いろんな人に優しい世界になればいいと思いました。

☆周りには隠している人がいるかもだし、わからないから無意識の偏見をなくすように意識したいです。

☆人の性はひとりひとりあるし、差別してはいけないと思っていたけど、自分も無意識のうちに彼氏や彼女とかで分けていたことに気付きました。

学年集会「他者との関わり方」

6/17(月)に、学年集会を行いました。入学してから2か月ほど経ちますが、友人間のトラブルが多く、先生たちは心配しています。学年集会では、実演を交え、注意喚起をしました。

下の例①と例②では、何がよくないと思いますか？

例①「〇〇さんが、君の悪口を言ってたで」と本人に伝える行為

例② SNS のメッセージをスクショし、他の人に送信したり見せたりする行為

良かれと思って取った行動や会話で、悪意は無くても他者を傷つけてしまうことがあります。相手の表情をよく見て話すことや、その会話の後に何が起きるかを想像することでトラブルは防げます。

また、あなたと話している相手は、あなたを信頼してやりとりしているはずで、現実の会話であっても、SNS のメッセージの中でも、勝手に会話を他人に漏らさないことがあなたの信頼を守ります。「あいつに話したら、すぐに言いふらされる」と、信頼の無い人にならないためにも、慎重に行動できる人になってください。

